

冬至の話

冬至の日にちも長い間には少しずつ変化しますが、大体 12 月 21 ないし 22 日です。現在は 23 日が天皇誕生日、24、25 日はクリスマスということで、影が薄くなった冬至ですが、意味とまつわる行事を見てみましょう。

冬至とは

二十四節気の一つ。旧暦 11 月子(ね)の月の中気で、新暦の 12 月 21～22 日頃です。太陽の黄経が 270 度に達し、冬至線の上に直射するときです。

「太陽南中高度が一年中で一番低くなる日」で、冬至の日の太陽の南中高度（太陽が真南に来たときの地平線から測った高角度）は東京付近で約 30 度ほど。夏至の日なら約 76 度ですから、随分低いことが解ります。

太陽高度が一番低い日は、太陽が空にある時間も一番短い日となります。故に冬至は「昼の時間が一年で一番短い日」ともいえます。

さらに、太陽の高度が高くないことは、太陽から地上に届くエネルギーが小さくなることを意味します。さらにその小さいエネルギーが差し込む昼の時間も一番短いのですから、この時期は寒くなるわけです。これが「冬」ともいえるのです。

冬至南瓜

冬至に南瓜を食べるという冬至南瓜は、広く浸透した風習です。現在は野菜が季節に関係なく供給されていますが、西洋野菜が日本に入るまでこの季節に取れる野菜は少なく、保存できる野菜も少なかったのです。南瓜は保存がきき、保存中の栄養素の損失が他の野菜に比べて少ないため、冬至の時期の貴重な栄養源でもありました。

南瓜の栄養成分の特徴は、なんといってもカロチンを多く含んでいることです。カロチンは、体内でビタミン A

に変わって肌や粘膜を丈夫にし、感染症などに対する抵抗力をつけてくれます。「冬至に南瓜を食べると風邪をひかない」といわれるのはそのためです。

ゆず湯

ゆず湯に入ると肌がスベスベになったり、冷え性やリュウマチにも効くし、体が温まって風邪をひかないとも言われています。これらの効能は、ゆずに含まれている芳香成分（精油）の働きによるものです。ゆずの精油にはピネン、シトラール、リモネンなどの物質があって、これらは新陳代謝を活発にして血管を拡張させて血行を促進させます。ノミリンなどには鎮痛・殺菌作用があるので、体が温まり、風邪にも良いのです。また、ゆずにも含まれているビタミン C が肌にいいことは広く知られており、リモネンは皮膚に膜を作って肌の水分を逃がさないようにしています。みかんの汁が目にしみたという経験は誰にもあるでしょうが、実はこのリモネンが原因なのです。

では、何故、冬至に風呂なのでしょう。それは、「とうじ」にあります。冬至の読みは「とうじ」。というわけで、湯につかって病を治す「湯治（とうじ）」にかけています。更に「柚（ゆず）」も「融通（ゆうずう）が利（き）きますように」という願いが込められているのです。5 月 5 日に「菖蒲（しょうぶ）湯」に入るのも、「(わが子が)勝負強くなりますように」という、ゆず湯と同じ「願掛け」なのです。

今年の冬至は、12 月 22 日です。

スギウラ株式会社

〒370-0006
高崎市問屋町 2-2-8

電話番号
代 表
027-361-5808
営業1課
027-361-5734
営業2課
027-361-5780

Fax
027-361-1272

当社 Web サイト
www.kamisugiura.co.jp

お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。

**お問合せ
メールアドレス**
sg-arai-yoshio
@kamisugiura.co.jp

ニュースレターQ

天保8年（1837年）創業

スギウラ株式会社 027-361-5808

2010 年 12 月 1 日 発行 第 42 号

特 集

・ サンタクロースの話

・ 師走

・ エコキャップ

・ 冬至の話

サンタクロースの話



12 月になりました。早いもので、今年ももう残すところわずか1ヶ月。TV 等では連日「今年を振り返る」企画が目白押しで、年末の気ぜわしい雰囲気もいよいよ増しているようにも感じられます。皆さんの今年はどうな 1 年だったでしょうか。正月に立てた目標は思い出せますでしょうか。上手くいった人も、なかなか思い通りにいかなかった人も、また来年は改めて良い年にしたいものですね。

さて 12 月と言えば、キリスト教があまり盛んでない日本でも、最大のイベントはクリスマスであるかと思われます。西洋文化の流入とともに、お祭り好きの国民性が合致した結果と言えるでしょう。

そしてクリスマスに付き物なのがサンタクロース。煙突から家に入り、良い子にプレゼントを置いていくという、今でこそおとぎ話の中の住人の様相を呈していますが、実在の人物がモデルです。

その人物とは、西暦 4 世紀頃の東ローマ帝国・小アジアの司教、聖（セント）ニコラウスです。イタリア、スペイン、フランス語ではサン・ニコラ。オランダ語では「シンタクラス」と発音し、17 世紀にアメリカに入植したオランダ人が「サンタクロース」と伝えたようです。

肝心のサンタクロース伝説の元になったエピソードは以下のとおりです。

「ある日ニコラウスは、貧しさのあまり三人の娘を嫁がせることの出来ない家の存在を知った。不憫に思ったニコラウスは真夜中にその家を訪れ、屋根の上にある煙突から金貨を投げ入れる。このとき暖炉には靴下が下げられていたため、金貨は靴下の中に入っていたという。この金貨のおかげで娘は身売りを逃れた」ということです。トナカイが登場しなかったり、自身は煙突に入らなかったりと、ファンタジー色は若干薄れていますが、おおとの形は出来ている印象です。

サンタクロース自体も国ごとに若干異なります。例えばドイツの古い伝承では、サンタは双子で、一人は紅白の衣装で良い子にプレゼントを配り、もう一人は黒と茶色の衣装で悪い子にお仕置きをされると言われています。しかし、現在のドイツでは聖ニコラウスは「クランプス」と呼ばれる二人の怪人を連れて街を練り歩き、良い子にはプレゼントをくれるが、悪い子にはクランプスに命じてお仕置きをするそうです。サンタ（の一人）の役割が怪人にすり替わっているところが興味深いですね。



営業1課

ロシアのジェドマロースは青や灰色のコートを着ており、もともとは「邪悪で容赦の無い魔法使い」という冬の神の象徴でした。子供たちを大きな袋で連れ去り、連れ戻すにはジェドマロースに供物を奉げるという、サンタとは正反対の役割でした。

しかし 19 世紀頃のおとぎ話ではプレゼントを配る存在となり、以降はそれが定着したようです。随分大胆に改変したものです。ただ、現在でも紅白のサンタとは別に、青と灰のジェドマロースはロシアに存在しています。

日本でサンタクロースといえば、皆さんのイメージは大体一緒だと思います。紅白のコートを着て、赤いナイトキャップをかぶり、豊かなひげをたくわえた小太りの初老の男性、といったところでしょう。ではこの共通したイメージの元は？ 時々言われるのが、米国コカ・コーラ社が自社の宣伝のために作ったイメージが定着した、という説です。

しかしその広告が最初に登場したのは 1931 年であり、日本にコカ・コーラを手にしたサンタが紹介されたのは 1949 年以降。大正時代には既に、週刊誌等で現在のイメージほぼそのままのサンタは登場しており、そういった大衆芸能

や雑誌等を経て徐々に浸透していったと考えられます。

ところで世界には「グリーンランド国際サンタクロース協会」なるものがあります。1957 年に設立されたそれは、グリーンランドに住むという長老サンタの補佐をする、というのが目的です。

この協会の公認サンタクロースは現在世界に約 1800 人。クリスマスを自宅で過ごすことができない子供たちのために、福祉施設や小児病棟などを訪問しています。

また毎年 7 月、デンマークのコペンハーゲンで「世界サンタクロース会議」が開かれています。公認サンタは、自宅からサンタクロースの衣装で参加することが義務付けられているため、北半球の公認サンタは大変だと思います。因みに日本では、マンボミュージシャンのパラダイス山本氏が公認サンタクロースになっています。

日本でのお祭りたるクリスマス自体は悲喜こもごものようですが、サンタクロースだけはいつまでも明るいイメージの、夢の存在であり続けるのだと思います。

「年果つ（としはつ）」
四季の果てる月である「四極（しはつ）」
年の最後に為し終える意味の「為果つ（しはつ）」
などがあります。

ほかの説は、年が果てる「年果つ（としはつ）」
四季の果てる月である「四極（しはつ）」
年の最後に為し終える意味の「為果つ（しはつ）」
などがあります。

最後になりましたが、今年も一年間弊社をご用命頂きありがとうございました。また来年も、変わらぬご愛顧を宜しくお願い申し上げます。

営業1課・今月の商品紹介

☆ インクジェット用紙

国内最高級品質！L判、葉書サイズ、A/4をご用意いたしました。写真にDMに年賀状に是非。

営業2課

エコキャップ

最近いろいろな場所で見かける、ペットボトルのキャップの回収BOX。どんな目的なのか、回収したキャップはどうするのか解れば、前向きに協力できるのではないのでしょうか。

主 旨

現在、ペットボトルは、年間約 250 億本が生産され回収率は約 60%、再資源化率は約 40%で、再資源化は、あまり進んでいません。

再資源化を促進するには、ペットボトルからキャップを外し、ラベルをはがすことが重要です。ペットボトルからキャップを外しても一般のゴミに混ぜてしまいますと、焼却処分されCO₂の発生源になったり、あるいは埋め立て処分されると土壌汚染を引き起こす事となり、リサイクル資源にはなりません。キャップを分別回収するだけで、環境保護と再資源化の促進が出来るとしたら大変良い事です。

一方、世界の発展途上国には、まだ栄養失調や下痢、または予防できる感染症で命を落したり、後遺症に苦しんだりしている子供たちがたくさんいます。ワクチンがあれば助かる子供たちは、世界で一日に 6000 人にもなるそうです。その子供たちを救済する手助けができれば、すばらしいことではないのでしょうか。

エコキャップの活動は、ペットボトルのキャップを集めて1、「再資源化」することで、2、「CO₂の削減」をし、3、キャップの再資源化で得た売却益をもって「発展途上国の子供たちにワクチンを贈る」。こうした3つを目的とし、回収をしています。

当社もエコキャップの回収を始めました。微力ながら、再資源化とCO₂削減に努力したいと思います。

活動のきっかけ

エコキャップの活動は、2005 年に神奈川県立神奈川総合産業高校の女子高生たちの「キャップを捨てるのはもったいない」ということから始まりました。これを集めて何か出来ないか？これがキャップを集め始めたきっかけです。そして集めたキャップをリサイクル事業者に買い取って頂き、この売却益でワクチンを購入するお金として寄付することとし、活動の仕組みができました。

この活動が全国に広がり、2007 年 8 月「エコキャップ推進協会」が設立され、2008 年 2 月には、内閣府からNPO法人として認証されました。この約 2 年近い活動で集められたキャップの数は、3 億 4 千万個、ワクチン購入代金 850 万円（ポリオワクチン 42 万 5 千人分）をJCV（世界の子供にワクチンを日本委員会）に寄付をしています。

そして今年 6 月には、第 6 回目として 150 万円を寄付しています。

キャップ 2000 個で出来ること

☆「世界のこどもにワクチンを日本委員会」では
→ポリオワクチン一人分
☆「セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン」では
→栄養給食一食分
☆「日本フォスター・プラン協会」では
→学校で使う鉛筆かペン一人分

が各国際協力団体を通して子供たちに届きます。

営業2課・今月の商品紹介

☆ 紙タオル

レギュラー、エコノミー、ソフトタイプと、色々取り揃えてあります。ホルダーもご用意しております。まずは、弊社営業までお問い合わせ下さい。